

IT 話



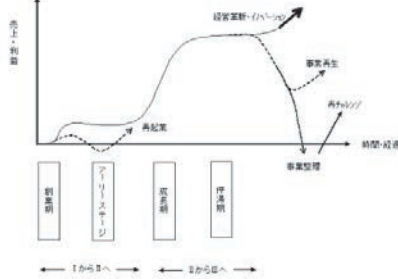
しかしながら、大事の前

日常業務とは、繰返しの業務でもあります。定型化が必要な世界でもあります。個別の企業、団体へのコンサル、講演活動の際に、話すべきことを、まとめておくべきでしょう。

イノベーションを起こさせる新を支援、お助けするのが、コンサルタントである
 と思っております。当職の
 IT系コンサルタントの位置
 付けが分かっていただけ

一般的に関心の高い分野です。いきなり謝金の話に入られる方もおられます。そんな時、これらのプロセスを経ることをお勧めしています。補助金については、もう少し、解説は必要のようです。以下、次号。

①:ビジネス(業種)にはサイクルがある。

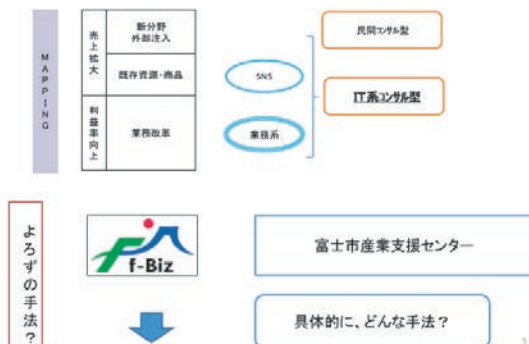


②:シュンペーター&ドラッカー と「イノベーション」

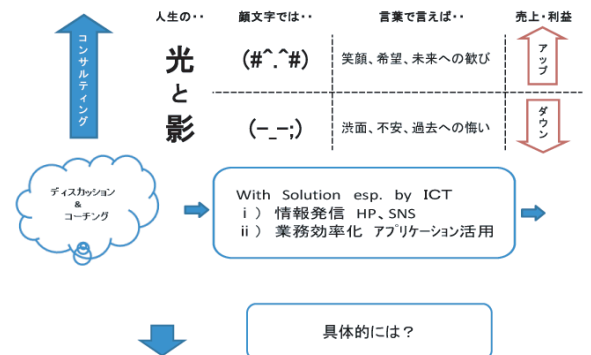
- 5つの新結合
- シュンペーターの起業家概念
- 1.新しい財貨の生産
 - 2.新しい生産方法の導入
 - 3.産業の新しい組織の創出
 - 4.新しい販売先の開拓
 - 5.新しい買付先の開拓
- ドラッカーの「7つの機会」
- 確実性
- 大
1. 予期せぬ成功と失敗の利用
 2. ギャップの存在
 3. ニーズの存在
 4. 産業構造の変化
 5. 人口構造の変化
 6. 認識の変化
 7. 新しい知識の出現
- 小

コンサルとは、イノベーションによってサイクル(危機、チャンス)を積極的に乗り切る企業を支援すること！

③:散えて、コンサル手順の分類を行えば



④:「F-Biz」方式をHaConsult. Netの観点で整理したものです。



⑤:コンサル導入手法の定番、「SWOT分析」、こんなことも行います。



これらの作業を通じて、ビジネスプラン、事業計画を作るのです。

⑥:コンサル活動でどんなモノ、産物が出来得るべきか？

★革新的なサービスの創出:「ものづくり補助金」要綱より
「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出等であり、3～5年計画で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。

* 中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン

